

事 務 連 絡
令和5年7月13日

届出者 各位

松山空港事務所 総務課

航空機による施設の使用に係る届出について

空港管理規則第6条に基づく空港使用の届出について、添付の様式により提出することができますので、お知らせ致します。

【提出方法】

紙又はメール

【提出先】

- ・紙の場合：松山空港事務所（事務所で記入し提出いただいても結構です）
- ・メールの場合：cab-rjom-unjyo@mlit.go.jp

【備考】

メールによる提出の場合の様式データ、及び記入例等、下記 URL に掲載しています

大阪航空局ホームページ（松山空港事務所のページ）

<https://www.cab.mlit.go.jp/wcab/airport/central/matsuyama.html>

空港使用届の“包括届出”が可能になりました！

松山空港事務所

総務課/環境・地域振興課

航空管制運航情報官

“包括届出”とは…？

従来は、1回の空港使用に対して、1枚の空港使用届の提出が必要でした。

包括届出制度を利用すれば、**1年度に1回**、空港使用届を提出することで、当該年度内は空港使用の都度、空港使用届を提出する必要がなくなります。

対象者

個人・法人問わず、どなたでも包括届出が可能です。

留意事項

- ➔ 松山空港の使用予定が確定していない場合、包括届出はできません。初回使用時に、包括届出を行ってください。
- ➔ 当該年度内とは、松山空港の使用開始日が属する年度内を指します。例えば、2023年6月25日に当空港を使用する場合、最大で2024年3月31日まで包括して提出できます。
- ➔ 包括届出の内容に変更が生じた場合は、内容を修正し、再度提出してください。
- ➔ 包括届出を行った場合でも、スポット・訓練調整は必要です。また、包括届出期間内であっても、スポットに空きがない場合は、松山空港を使用することはできません。

記入例

1葉で1機の届出を行う場合は、例①を、1葉で複数機の届出を行う場合は、例②をご覧ください。

空港使用届の提出先及びお問い合わせ先

松山空港事務所航空管制運航情報官 cab-rjom-unjyo@mlit.go.jp

本件に関するご質問等は、可能な限り電子メールにてお願いいたします。

記入例① 1 葉で 1 機の届出を行う場合

別紙 1

空港使用届

① 2023 年 6 月 25 日

松山空港長 殿

住所 愛媛県松山市南吉田町
氏名(名称) 株式会社 CAB
連絡先 089-972-0319

松山空港の施設を利用したいので、空港管理規則第 6 条の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1. 使用航空機の型式、登録記号及び最大離陸重量	型式 : C700 登録記号 : JA701G 最大離陸重量 : 17.9t
2. 使用期間 (使用開始日時及び使用終了日時)	2023 年 6 月 25 日 17 時 00 分から 2024 年 3 月 31 日 17 時 00 分まで
3. 使用施設	☒ 滑走路 ☒ 誘導路 ☒ エプロン ☐ その他 ()
4. 使用目的	☐ 航空写真 ☐ 社員等の送迎 ☒ 燃料補給 ☐ レジャー ☐ ビジネス ☐ 旅客・貨物輸送 ☐ その他 ()
5. 出発地及び目的地	出発地 : 別添に示す 目的地 : 別添に示す
6. 機長の氏名及び緊急連絡先	氏名 : 別添に示す 電話番号 : 089-972-0319
7. ハンドリング担当者等 ○有 ☒ 無	担当者 : 連絡先 :
8. その他参考となる事項	

※記入欄に書ききれない場合は、別添を付すことも可能とする。その際は記入欄に「別添に示す」と記載すること。

○空港使用に際しての確認事項(自家用航空機に限る。)

- | | |
|--|--|
| 1) 法令の違反その他空港管理上支障がないよう使用すること。 | ☒ はい ☐ いいえ |
| 2) 届け出者が、空港を使用した行為により、禁罰以上の刑に処せられ、その執行を終わったり、又は執行を受けることがなくなった日から 2 年を経過しない者でない。 | ☒ はい ☐ いいえ |
| 3) 航空保険(第三者賠償責任保険)に加入していること | ☒ 加入済 ☐ 未加入 |
| 4) 航空保険(第三者賠償責任保険)証券等の提出 | ☐ 提出 ☒ 提出済 |
| 5) 航空機乗組員は、酒気を帯びている場合には航空業務を行わないこと、また国の職員により酒気帯びの有無についての確認を求められた場合は応じること。 | ☒ はい ☐ いいえ |
| 6) 「航空機墜下物による被害の救済に関する協定書」の取決めに同意することを確認する。この確認書の正本は、便宜上、国土交通省航空局に保管されることを確認する。法人・団体の場合、この確認書への署名は、各々の法人又は団体からの正当な委任を受けて行うことを確認する。
2023 年 6 月 25 日
〔署名〕松山 太郎 / 〔法人名〕株式会社 CAB / 〔職名〕操縦士 | |
| 7) 最大離陸重量 5.7 t 以上の自家用飛行機については、裏面の誓約書にも署名を必要とする。 | |

1

空港使用届を提出する日を記載してください。
できる限り、西暦での記載をお願いいたします。

2

使用終了日は提出日が属する年度内としてください。

3

該当する項目にチェックを付けてください。

4

発着する可能性がある空港を記載してください。
記入欄に書ききれない場合は、「別添に示す」と記載し、別添で空港等の一覧を作成してください。なお、別添の様式は問いません(右記、別添例参照)。

5

機長の氏名及び連絡先を記載してください。記入欄に書ききれない場合は、「別添に示す」と記載し、別添で空港等の一覧を作成してください。なお、別添の様式は問いません(右記、別添例参照)。

6

スポット番号や訓練内容などの、フライト毎に変更の可能性がある事項は記載しないでください。

7

自家用航空機のみ記載が必要です。
最大離陸重量 5.7 トンを超える飛行機の場合は、裏面の同意書への署名も必要です。

別添様式の例

発着地等 一覧 別添

◎ 出発地・目的地

RJCC/RJAA/RJTT/RJGG/RJOO/
RJOA/RJFF/RJFK/ROAH

◎ 機長の氏名

松山太郎/伊予姫子/南予ボン次郎

記入例② 複数機を1葉で届け出る場合

別紙1

空港使用届

① 2023年 6月 25日

松山空港長 殿

住所 愛媛県松山市南吉田町
氏名(名称) 株式会社 CAB
連絡先 089-972-0319

松山空港の施設を利用したいので、空港管理規則第6条の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1. 使用航空機の型式、登録記号及び最大離陸重量	型式: 別添に示す 登録記号: 別添に示す 最大離陸重量: 別添に示す	②
2. 使用期間 (使用開始日時及び使用終了日時)	2023年 6月 25日 17時 00分から 2024年 3月 31日 17時 00分まで	③
3. 使用施設	☒ 滑走路 ☒ 誘導路 ☒ エプロン ☐ その他()	④
4. 使用目的	☐ 航空写真 ☐ 社員等の送迎 ☒ 燃料補給 ☐ レジャー ☐ ビジネス ☐ 旅客・貨物輸送 ☐ その他()	
5. 出発地及び目的地	出発地: 別添に示す 目的地: 別添に示す	⑤
6. 機長の氏名及び緊急連絡先	氏名: 別添に示す 電話番号: 089-972-0319	⑥
7. ハンドリング担当者等 ☐ 有 ☒ 無	担当者: 連絡先:	
8. その他参考となる事項		⑦

※記入欄に書ききれない場合は、別添を付すことも可能とする。その際は記入欄に「別添に示す」と記載すること。

○空港使用に際しての確認事項(自家用航空機に限る。)

- ⑧
- | | |
|---|--|
| 1) 法令の違反その他空港管理上支障がないよう使用すること。 | ☒ はい ☐ いいえ |
| 2) 届け出者が、空港を使用した行為により、禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わる、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者でない。 | ☒ はい ☐ いいえ |
| 3) 航空保険(第三者賠償責任保険)に加入していること | ☒ 加入済 ☐ 未加入 |
| 4) 航空保険(第三者賠償責任保険)証券等の提出 | ☐ 提出 ☒ 提出済 |
| 5) 航空機乗組員は、酒気を帯びている場合には航空業務を行わないこと、また国の職員により酒気帯びの有無についての確認を求められた場合は応じること。 | ☒ はい ☐ いいえ |
| 6) 「航空機墜下物による被害の救済に関する協定書」の取決めに同意することを確認する。この確認書の正本は、便宜上、国土交通省航空局に保管されることを確認する。法人・団体の場合、この確認書への署名は、各々の法人又は団体からの正当な委任を受けて行うことを確認する。
2023年 6月 25日
〔署名〕松山 太郎 / 〔法人名〕株式会社 CAB / 〔職名〕操縦士 | |
| 7) 最大離陸重量5.7t以上の自家用飛行機については、裏面の誓約書にも署名を必要とする。 | |

1

空港使用届を提出する日を記載してください。できる限り、西暦での記載をお願いいたします。

2

記入欄に書ききれない場合は、「別添に示す」と記載し、別添で機材等の一覧を作成してください。なお、別添の様式は問いません(右記、別添例参照)。

3

使用終了日は提出日が属する年度内としてください。

4

該当する項目にチェックを付けてください。

5

発着する可能性がある空港を記載してください。記入欄に書ききれない場合は、「別添に示す」と記載し、別添で空港等の一覧を作成してください。なお、別添の様式は問いません(右記、別添例参照)。

6

機長の氏名及び連絡先を記載してください。記入欄に書ききれない場合は、「別添に示す」と記載し、別添で空港等の一覧を作成してください。なお、別添の様式は問いません(右記、別添例参照)。

7

スポット番号や訓練内容などの、フライト毎に変更の可能性がある事項は記載しないでください。

8

自家用航空機のみ記載が必要です。最大離陸重量5.7トンを超える飛行機の場合は、裏面の同意書への署名も必要です。

別添様式の例

使用航空機等 一覧 別添

◎型式・最大離陸重量
C700(17.9t)/C25C(7.7t)

◎登録記号
JA701G/JA700G

◎出発地・目的地
RJCC/RJAA/RJTT/RJGG/RJOO/
RJOA/RJFF/RJFK/ROAH

◎機長の氏名
松山太郎/伊予姫子/南予ポン次郎